

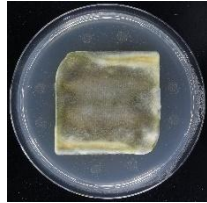
微生物試験・調査の一覧

除菌・抗菌アイテムの性能評価（細菌・カビ・ウイルス）

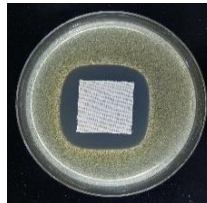
1. JIS など業界規格に基づいた方法で性能を評価。各種規格試験に対応可（価格：5 万～）
2. 実際の住宅などで検証・試験し、現実に近いデータを取得（価格：15 万～）

当社の強み

- 試験モニターの募集も代行します。
- 報告書では統計解析を用いた考察も可能。



JIS Z 2911
カビ抵抗性試験



JIS L 1902
繊維製品の抗菌試験



住宅による検証試験の様子

空間除菌アイテムの評価

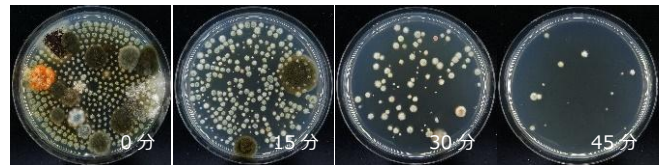
1. 日本電機工業会規格 JEM1467 「室内付着ウイルスに対する抑制性能評価試験」に基づいた方法で付着ウイルスの除去性能を評価。細菌やカビでも実施可（価格：30 万～）
2. 日本空気清浄協会評価指針 JACA No.50-2016 に基づいた方法で浮遊細菌・カビの除去性能を評価（価格：30 万～）

当社の強み

- 空気清浄機の除菌能力を適用床面積で示します。



JEM1467 E
付着ウイルス除去試験



JACA No.50-2016 浮遊カビ除去試験

浮遊菌濃度の調査

エアサンプラーにて室内空気中のカビ・細菌の濃度を測定し、基準値と比較（日本建築学会規準法に準拠）。カビは種類の同定も実施し、汚染原因を考察（価格：15 万～）

当社の強み

- 浮遊菌の研究で受賞歴あり
- 日本防菌防黴学会 H27 年度論文賞
橋本ら「一般住宅における室内浮遊真菌の年間変動」



衝突法による浮遊菌濃度測定

物品や食品の菌数測定

様々なモノに付着する微生物数を測定。一般生菌数やカビ数等、各種選択培地を用いた分析を実施（価格：1 万～）



細菌やカビの同定・遺伝子解析

顕微鏡観察や性状試験により、微生物の種類を同定。特定の難しい場合は遺伝子解析も実施（価格：5 万～）

室内の微生物汚染調査と対策アドバイス

微生物検査や、温湿度の調査を定期的に行い、環境改善のアドバイス（価格：15 万～）



美術館における生物汚染調査

ダニ・害虫試験の一覧

ハウスダストや物品のダニ分析

検体に含まれるダニを分析（価格：5万～）

ハウスダストや物品のアレルゲン分析

検体に含まれるアレルゲン蛋白（ダニ・花粉・ネコ・イヌなど）を ELISA 分析（価格：5万～）

当社の強み

・カビなど微生物の分析も同時に実施可能



ハウスダストの採取

ダニの忌避効果試験

JIS L 1920 繊維製品の防ダニ性試験に基づき、ダニへの忌避効果を評価（価格：18万～）



コナヒョウヒダニ

異物混入（害虫）検査

顕微鏡を用いた形態学的な同定検査を実施（価格：4万～）

昆虫の捕獲調査

粘着式トラップにより昆虫の捕獲数を計測し、種類を同定（価格：15万～）



アスペルギルス・フミガタスの顕微鏡写真

飼育生物の素材提供・番組の制作協力

室内環境から分離した約 2000 株のカビや、ヒョウヒダニ、チャタテムシの各種媒体用の素材を提供（価格：1万～）

BSL2 基準の微生物実験室を完備

レベル2「個体に対する中等度危険度、地域社会に対する軽微な危険度性」の微生物を取り扱えるようにするため、非常に密閉度の高いクリーンルーム環境を整備しています。外部からの微生物が侵入できない環境にて試験を行っています。



BIOHAZARD

株式会社エフシージー総合研究所

暮らしの科学部 IPM 研究室

<https://www.fcg-r.co.jp/lab/contact/> 研究室直通 TEL : 03-6891-8505

Integrated Pest Management (IPM) とは、日本語で「総合的有害生物管理」と訳します。有害生物が潜む環境状況に配慮しながら、生態的、生物的、物理的、化学的な手法を効果的に組み合わせることで、有害生物の密度を、経済的損害を引き起こす危険水準以下のレベルに維持管理することが最大の目的です。